

第4回「医工の絆」

ハイブリッド医療人養成コース シンポジウム2017

長崎県における医工連携の将来を考える

2017.11.9 (木) 13:30-17:00

長崎大学医学部良順会館

長崎市坂本1-12-4(医学部正門右)

13:30-13:35 開会挨拶 清水康博工学研究科長

13:35-13:40 ハイブリッド医療人養成センター長挨拶
永安武教授 (ハイブリッド医療人養成センター長)

13:40-13:50 事業進捗状況
山崎直哉准教授 (ハイブリッド医療人地域交流促進室長)

13:50-15:25 活動報告
松本桂太郎講師 「5年間の医工連携活動について」
小畑智裕 (ハイブリッド医療人養成コース3年)
谷口大輔 (ハイブリッド医療人養成コース4年)
近藤睦浩 (ハイブリッド医療人養成コース3年)
朱 睿 (ハイブリッド医療人養成コース3年)
大坪竜太助教 「オランダ留学とライデン大学での医工連携について」

15:25-15:35 休憩

15:35-16:55 医工連携と地域医療
福田俊郎院長 (医療法人 光省会 福田外科病院)
「当院での診療・検診システムのIT化について」
松本桂太郎講師 (ハイブリッド医療人養成事業コーディネーター)
「遠隔医療診断機器の開発と今後の展望」
永田康浩教授 (地域包括ケア教育センター長)
「医療と福祉のハイブリッド型医療人育成システム」
永安武教授 (ハイブリッド医療人養成センター長)
「医工連携による絞肌撮子の開発」

16:55-17:00 閉会挨拶 尾野村治生命医科学域長



Medical-Engineering
HYBRID PROFESSIONAL